

秋の気配、パンパスグラスの穂、たなびく

海の中道海浜公園では、大芝生広場にて、巨大ススキ「パンパスグラス」が見頃となっています。心地良い秋風に揺れる白銀の穂が、公園に秋の粧い（よそおい）を運んでくれます。パンパスグラスは10月上旬まで見頃が続く見込みです。



■大人の背丈をはるかに超える存在感

パンパスグラスは、南米（ブラジル・アルゼンチン）原産のイネ科コルタデリア属の多年草。

“パンパス（南米の大草原）に生えるグラス（草）”に由来する。和名の「白銀葎（シロガネヨシ）」は、白銀色に輝く花穂から。『お化けススキ』の異名を持ち、草丈は2～3mになります。

【パンパスグラス】

■科名：イネ科コルタデリア属の多年草

■原産地：南米 ■株数：約80株 ■見頃：9月中旬～10月上旬



海の中道海浜公園に関する取材申し込み・お問い合わせ

広報係：大塚、田野
TEL：092-603-1300
FAX：092-603-1199

★公園ホームページ <https://uminaka-park.jp>
★Facebook <https://www.facebook.com/uminaka.go.jp>
★Twitter <https://twitter.com/uminakapark>
★Instagram <https://instagram.com/uminonakamichiseasidepark>
★うみなかたびホームページ <https://uminakatabi.com/>